

インターロッキングブロック舗装設計施工要領（平成29年3月）正誤表 2023年10月

ページ	誤	正
12	2.2.3(4)1)の(1)の式 分母：ブロックの長さ	ブロックの 厚さ
12	同上 ただし 単辺 ≥50mm	短辺 ≥50mm
13	図2.3 左図	厚さが抜けている
13	2.2.4(2)代表的な長方形 波形 型ILブロック・	長方形 ストレート 型IL・・
13	図2.4タイトル 長方形 波形 型ILブロック・	長方形 ストレート 型IL
42	(3)④ a 3行目 路床の飽和透水係数が 1×10^{-4} m/s	1×10^{-5} m/s
42	(3)⑤1行目 、透水係数が 1×10^{-4} m/s	飽和 透水係数が 1×10^{-4} m/s
62	図4.1 ILブロック層の施工フロー 透水シート の敷設	ジオテキスタイル の敷設
87	表6.7 ILブロック層 ILブロック 右列透水性 1×10	1×10^{-4}
87	同上 路面温度上昇抑制型 左列路面温度上昇抑制値	路面温度上昇抑制値 (°C)
87	同上 右列 8°C 以上	8 以上
付10	付図5.4、5.5、5.6 のクラッシャーレン (C30 又は RC30)	(R30 又は RC30) を削除
付15	付表7.1 IL4 交通量区分N ₄ の下段の瀝青安定処理	削除
付17	表7.3の上層路盤(注3)と(注2)の表記	表中注3を注2、表中注2を注3へ
付32	3. 温度補正 20□補正したBPN値補正式・	20°C補正したBPN値補正式・・
付32	3. C ₂₀ : 20□に補正したBPN値	20°Cに補正したBPN値
付33	2・試験方法 式 ha=	×100 を入れる